

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 5 回

委員会名

緊急対策支援委員会

委員長名

L 高橋 芳久

開催 日時	2010年 11 月 12 日 金曜日 17時 30分 ～ 18時 30分						
開催 場所	料亭きよし						
出席 者	×	河合地区ガバナー		大石第1副地区ガバナー		阿久津第2副地区ガバナー	
	○	L 高橋 芳久 委員長	○	L 上野 滋朗 副委員長		L 副委員長	
	○	L 井上 一二三 副委員長		L 委員		L 委員	
	×	L 五十嵐 隆 委員		L 委員		L 委員	
	○	L 古川 浩成 委員		L 委員		L 委員	
	○	L 秋山 勉 委員		L 委員		L 委員	
	○	L 酒井 三雄 委員		L 委員		L 委員	
	○	L 森 鉄雄 委員		L 委員		L 委員	
	○	L 岡 博文 委員		L 委員	○	難病対策支援委員会委員	
	○	L 大澤 力 委員	○	L 副幹事 赤尾 嘉晃		L 鹿野 祥誠 委員	
	○	スペシャルアドバイザー L 坂本 潤之輔 委員					
	出席オブザーバー						
	○	キャビネット幹事 L 近藤 正彦					
○	キャビネット会計 L 吉田 實						
次 第	司会・進行 L 高橋 芳久 委員長						
議 題	審議経過事項の概要						
	1	委員長挨拶					
		・ 奄美大島支援義援金は、11/1 ¥1,000,000-を、337-D地区ガバナー宛で					
		送金済みであり、当日、礼状が届き、330-A地区が最初の支援であり、深く感謝					
		しているとのことことです。					
		・ 上級救命技能認定証は、取得者を現状の3倍にするべく、当委員会にて、					
		行動させて頂くことの諒解を、第2回キャビネット会議にて承認された。					
		・ 複合地区としての、緊急時の対応の決まりについて、規定を調べたところ、					
		100円/人であり、今回の如く、200円/人以上とした場合、不足分は”愛の泉基金”					
		から拠出することにしたいとのキャビネットの意向であるとのこと。					
次回開催日時 場所	2010年 12 月 9 日 木曜日 15時 30分 ～ 17時 15分						
	キャビネット事務局会議室						
				作 成 者		L 井上 一二三	

議 題	審議経過事項の概要
	・ H23. 3. 11に実行を企画している、難病対策支援委員会委員の鹿野祥誠氏が同席され、当日のアクティビティーに協力して欲しいとの呼びかけがあり、当委員会も、協力する事を、約束した。
2	委員意見交換と決議の内容
	・ 緊急支援発生の場合、当委員会の行動については、実績を積むことができたので、今後も、状況に応じて、活動してゆくことの意味が確定した。
	・ 次に、上級救命技能認定証取得者を現状の3倍にする為の、具体的な行動として、東京都の各消防署と、直接的に連絡を取り、リジョン単位で、受講者を募集して、受講認定を取得して頂くべく、当委員会委員全員で活動してゆくことを決めた。実行日時は、年明け早々に決めることとした。具体的な場所、日時を、当委員会であらかじめ決めた後に、各リジョンチャーパーソンに依頼して、各ゾーンから、受講者人数を決めて頂き、受講出席を願うことにする。
	・ 次回(第6回)の委員会で、消防署の開講日に合わせ、実行出来る、具体的日時を決め、担当する委員の、受け持ち分担を決めることとした。
	◎以上の決議内容に、全委員が、真剣に意見交換をしながら、議決して、委員会を終了した。